

リアは個別の事情を考慮するなど、設置場所には柔軟に対応していきたい。

意見 実証運行の開始にあたっては、利用促進が図られるよう、地域住民の皆様にご利用方法の周知などを十分に行うよう努めてほしい。

厚生文教委員会

委員長 東 久延

◆大洲市養護老人ホーム条例及び大洲市立大洲学園条例の一部改正について

説明 老人福祉及び障害福祉の増進を目的に市が運営する「大洲市養護老人ホーム」及び「大洲学園」への指定管理者制度導入に向けた必要な事項の改正を行うもの。

問 指定管理者制度を導入するメリットについて

答 より専門性のあるところに指定管理者をお願いすることで利用者、入所者の充実した支援を行え、行政組織のスリム化が図れることがメリットだと考えている。

◆陳情第4号

「長浜なぎさの湯」の存続を求める陳情書

説明 本定例会で廃止条例が提案されている長浜なぎさの湯について、存続を求められているもの。

意見1 過去10年間に7回のレジオネラ属菌が検出され、このレジオネラ属菌は高齢者や幼児などの感染リスクが高いと聞いている。また、漏水なども起きており、そういったことを考えると現在の施設での再開は難しいものと考ええる。

また、温浴施設としては、肱川・河辺地域には鹿野川荘、大洲地域には臥龍の湯があるが、廃止により長浜地域には温浴施設がなくなるため、個人的には温浴施設を公的に検討すべきではないかとも思うが、現在の施設の存続を求めるこの陳情は不採択とすべき。

意見2 長浜なぎさの湯は、当初は多くの利用者がいたが、現在の状況を見ると多くの問題がある。廃止することはやむを得ないと思われるため不採択にすべき。

審査結果 不採択

産業建設委員会

委員長 新山 勝久

◆椎茸生産振興事業費補助金について

説明 椎茸生産の拡大と生産基盤の安定を図ることを目的に、年間1万駒以上の植菌を行う椎茸生産者に対し、1駒あたり0.6円の補助を行うもの。

問

現在、椎茸生産は生産量が落ち込み、販売価格も低迷し、種駒の価格も相当上がるなど危機に瀕していると思う。こういった状況を踏まえると、1駒あたり0.6円という補助額は安すぎるのではないか。今後、椎茸生産者への支援について何か考えはないのか。

答

愛媛県が原木椎茸への助成を考えているという話があるが、まだ事業の種類や内容などが発表されていないので、県から具体的な通知が届いたら、それらの内容を踏まえて支援策の検討を行いたい。

市としては、品質向上により差別化を図るなど、価格向上への取り組みを進めるため、有機JAS認定と販路拡大について検討する経費を今

回予算計上している。

◆歴史的資源活用推進事業について

説明 地域経済牽引事業として位置づけられた町家活用改修事業費補助金及び旧加藤家住宅の工事請負費等について計上されているもの。

問

コロナウイルス感染拡大の影響で、インバウンド観光客の減少や自粛ムードの中で、町家・古民家活用事業は大丈夫なのか。この状況をどのように考えているのか。

答

この状況は全くの想定外だったので、かなり厳しい状況にはあるが、現在、秋の旅行商品として営業を行う時期なので、秋に向けたプロモーション活動に力を入れ、秋以降にその分を取り返せるように一生懸命取り組んでいきたい。

肱川流域治水対策特別委員会

委員長 村上 松平

◆陳情第3号

平成30年7月洪水後の最新測量に基づく肱川の河床掘削計画を求める陳情